

## 1. 地域農業の状況

○ 八尾市は大阪府の中央部東寄りに位置している。西側は大都市である大阪市に隣接しているが、東側の奈良県境には生駒山系があり、都市と自然が融合した都市である。



○ 高安地区は、古くから花の産地や造園業で有名な地域であり、現在も都市近郊を活かした農業が展開されている。しかし、当地区の東側は、山に近接し、獣害の発生や急勾配の地形から、農地の遊休化が進んでいる。

## 2. 地区概要

取組主体	高安農空間づくり協議会	地区名	八尾東部地区 <small>（高安地区）</small> <sup>たかやす</sup>
再生面積	1.1ha	取組年次	平成24年9月～
作付作物	河内木綿、ジャガイモ、米等	販路	八尾地区JAまつりに出荷

## 3. 取組内容及び効果

### 農空間づくりプランを策定し地域力による荒廃農地の再生・地域活性化

○ 地域の住民から、遊休化し荒廃している農地を再生・活用し、農産物のブランド化・地域の活性化を目指し、**農空間づくりプラン事業**※に取り組みたいとの発意がなされ、平成24年9月に「高安農空間づくり協議会」が設立した。

※農空間づくりプランとは、農業者と地域住民が協議会を設立し、農空間の保全や農空間を活かした地域づくりに向けて地域の課題や将来のあり方について話し合い、意見やアイデアをまとめたもの。策定されたプランに基づき活動を実施している。

- 農地を有効活用し、「メイドイン八尾高安」の農産物の生産が活発に行われ、様々な地域資源の活用、魅力アップにより、地域内外の人が集まり、生産活動や消費、レクリエーションを楽しむ地域を目指している。
- **荒廃農地1.1haを耕起・耕うん**し、かつて河内地方で栽培していた「**河内木綿**」の植え付け、**サツマイモ・にんにくの栽培**を行い、八尾地区JAまつりへ出荷している。以降、当地区での新たな遊休農地の発生は見られない。



草刈



耕起



河内木綿の花



作業の様子



JAまつり